

公共下水道谷原排水区雨水管きよ(R7)整備工事
数量計算書

工事数量総括表

工事名 公共下水道谷原排水区雨水管きよ (R7) 整備工事							事業区分	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(今回)		数量(変更)		数量増減	摘要
			設計数量	設計計上数量	設計数量	設計計上数量		
公共下水道谷原排水区雨水管きよ (R7) 整備工事								
管きよ工								
管路土工								
管路掘削	機械掘削	m ²	841.8	840				
管路埋戻	改良土	m ³	172.2	170				
発生土処理	第3種	m ³	841.8	840				
管布設工								
		式	1	1				
管布設	塩ビ管	m	50.5	51				
管布設	ボックスカルバート 0<B≤1.25, 0<H≤1.25	m	239.6	240				
基礎版設置		m	239.6	240				
管基礎工								
マットレス基礎	□600×600	m	130.5	131				
マットレス基礎	□800×800 □900×900	m	109.1	109				
管路土留工								
アルミ矢板壁透引鉄	L=2.0m	m	150.5	151				
アルミ矢板壁透引鉄	L=2.5m	m	89.1	89				
支保工設置撤去	1段	m	150.5	151				
支保工設置撤去	2段	m	89.1	89				
開削水替工								
開削水替		式	1.0	1				
管理人孔工								
管理人孔		箇所	4.0	4				
管理人孔材料		式	1.0	1				
集水桝設置工								
集水桝設置		箇所	1.0	1				
付帯工								
取付管布設替え工								
取付管布設替え		箇所	3.0	3				
塩ビ人孔設置		箇所	3.0	3				
既設管撤去工								
既設管撤去	φ250	m	163.2	163				

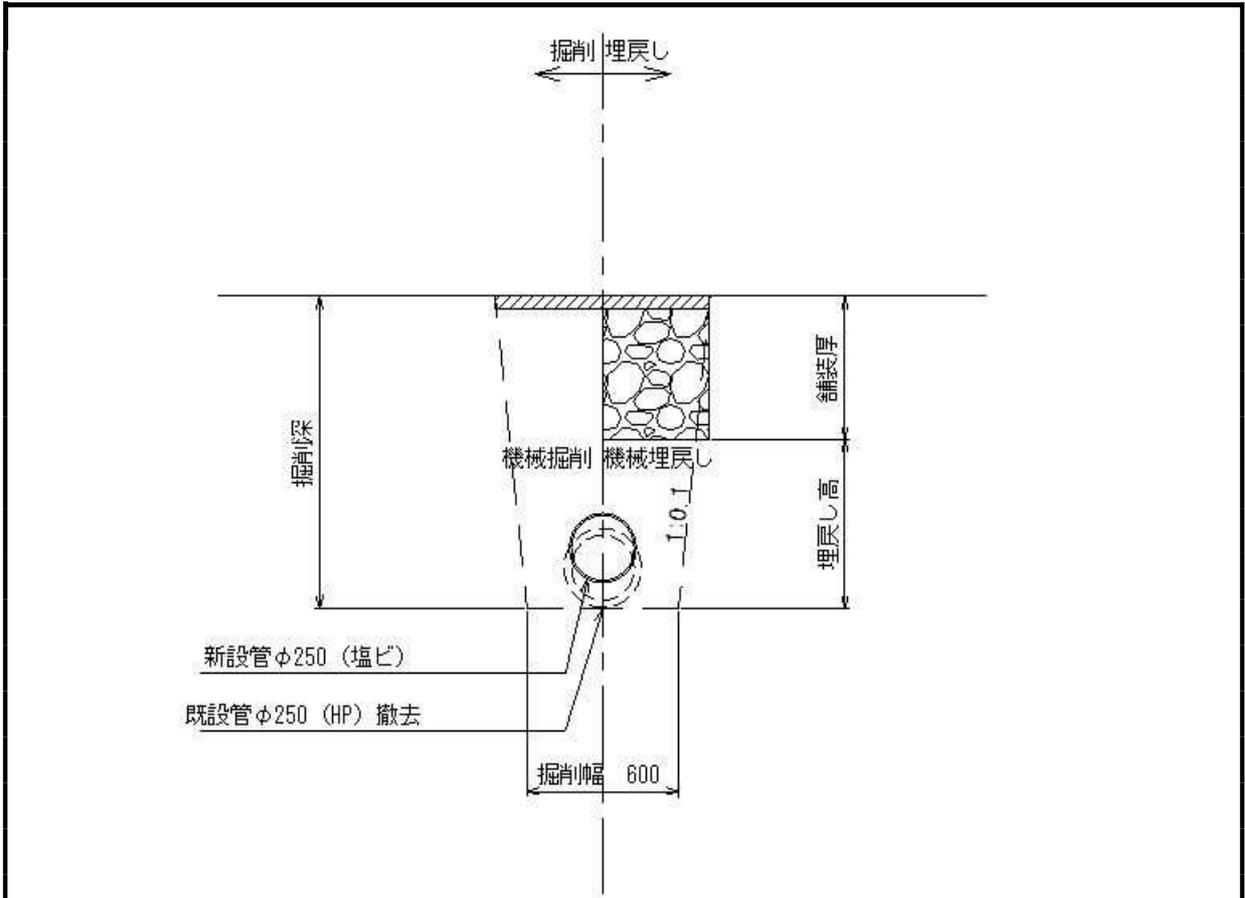
工事数量総括表

工事名		公共下水道谷原排水区雨水管きよ (R7) 整備工事						事業区分	工事区分
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(今回)		数量(変更)		数量増減	摘要	
			設計数量	設計計上数量	設計数量	設計計上数量			
既設管撤去	φ300	m	133.2	133					
既設人孔撤去		m ²	9.4	9					
Co殻運搬処分		m ²	34.9	35					
舗装撤去工									
舗装版切断		m	609.5	610					
濁水運搬処理		式	1.0	1					
舗装版破碎		m ²	543.2	543					
As殻運搬処理		m ³	30.4	30					
舗装板復旧工									
下層路盤	再生砕石(0C-40)t=10cm・人力施工	m ²	32.2	32					
下層路盤	再生砕石(0C-40)t=16cm・人力施工	m ²	2.7	3					
下層路盤	再生砕石(0C-40)t=30cm・人力施工	m ²	207.3	207					
下層路盤	再生砕石(0C-40)t=24cm・人力施工	m ²	53.9	54					
下層路盤	再生砕石(0C-40)t=8cm・機械施工	m ²	80.0	80					
下層路盤	再生砕石(0C-40)t=1cm・機械施工	m ²	36.6	37					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=20cm・人力施工	m ²	34.9	35					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=4cm・人力施工	m ²	132.0	132					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=2cm・人力施工	m ²	9.2	9					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=6cm・人力施工	m ²	56.8	57					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=14cm・機械施工	m ²	275.4	275					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=20cm・機械施工	m ²	96.3	96					
上層路盤	再生密砕石(0B-10)t=18cm・機械施工	m ²	122.6	123					
表層	再生密粒度As t=7cm	m ²	160.8	161					
表層	再生密粒度As t=5cm	m ²	368.3	368					
舗装本復旧工									
舗装版切断		m	34.0	34					
濁水運搬処理		式	1.0	1					
舗装版破碎		m ²	1401.7	1400					
殻運搬処理		m ³	83.6	84					
不陸整正	補足材あり t=1cm	m ²	1007.9	1010					
不陸整正	補足材なし	m ²	393.8	394					
表層	再生密粒度 t=5cm	m ²	1007.9	1010					
表層	再生密粒度 t=7cm	m ²	393.8	394					

管路土工

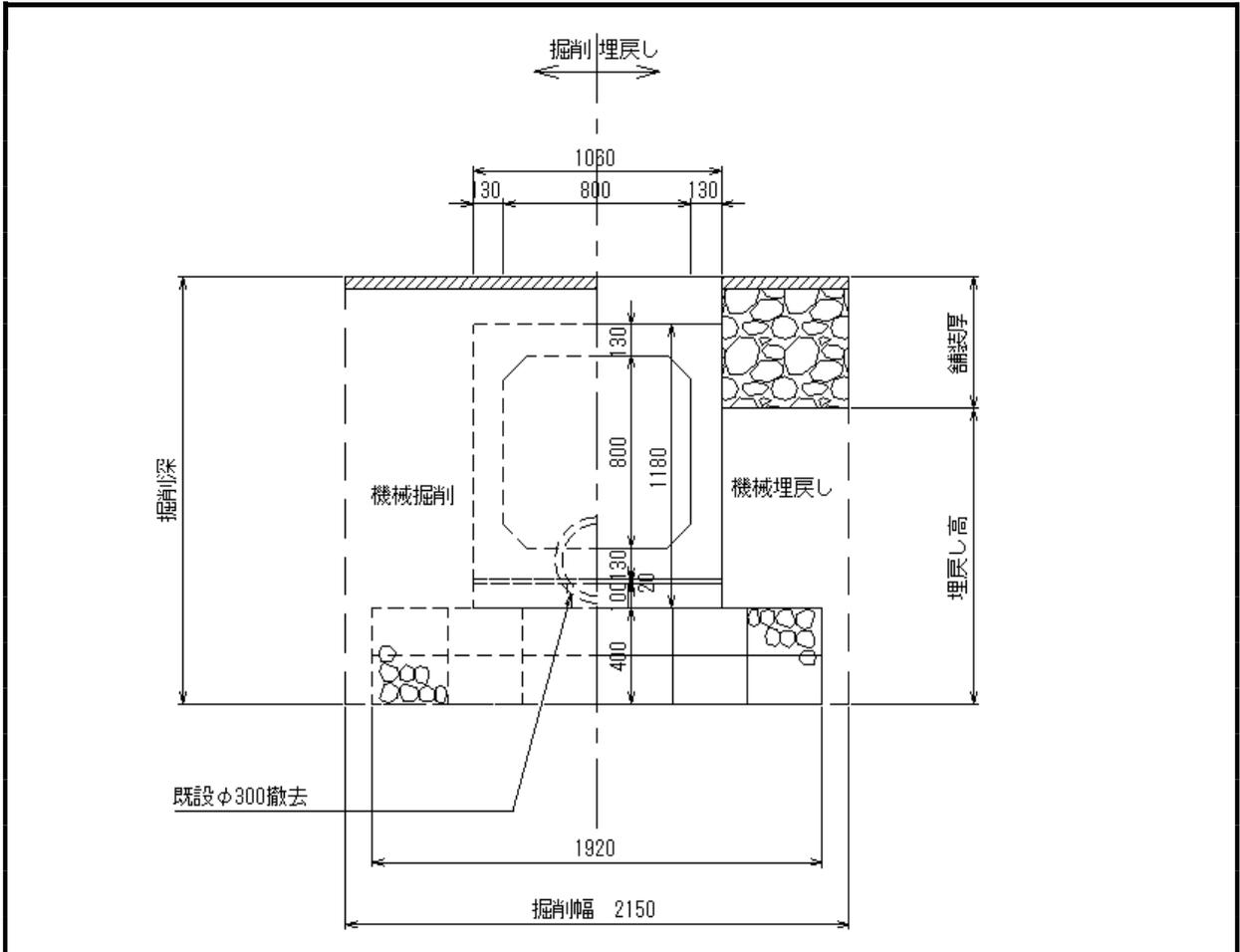
項 目	計 算 式	数 量
管路掘削	管きょ工数量計算書より 管きょ部 841.81	= 841.81 m ³
管路埋戻 改良土	172.15	= 172.15 m ³
発生土処理	841.81	= 841.81 m ³

管布設工数量計算式 (φ250)



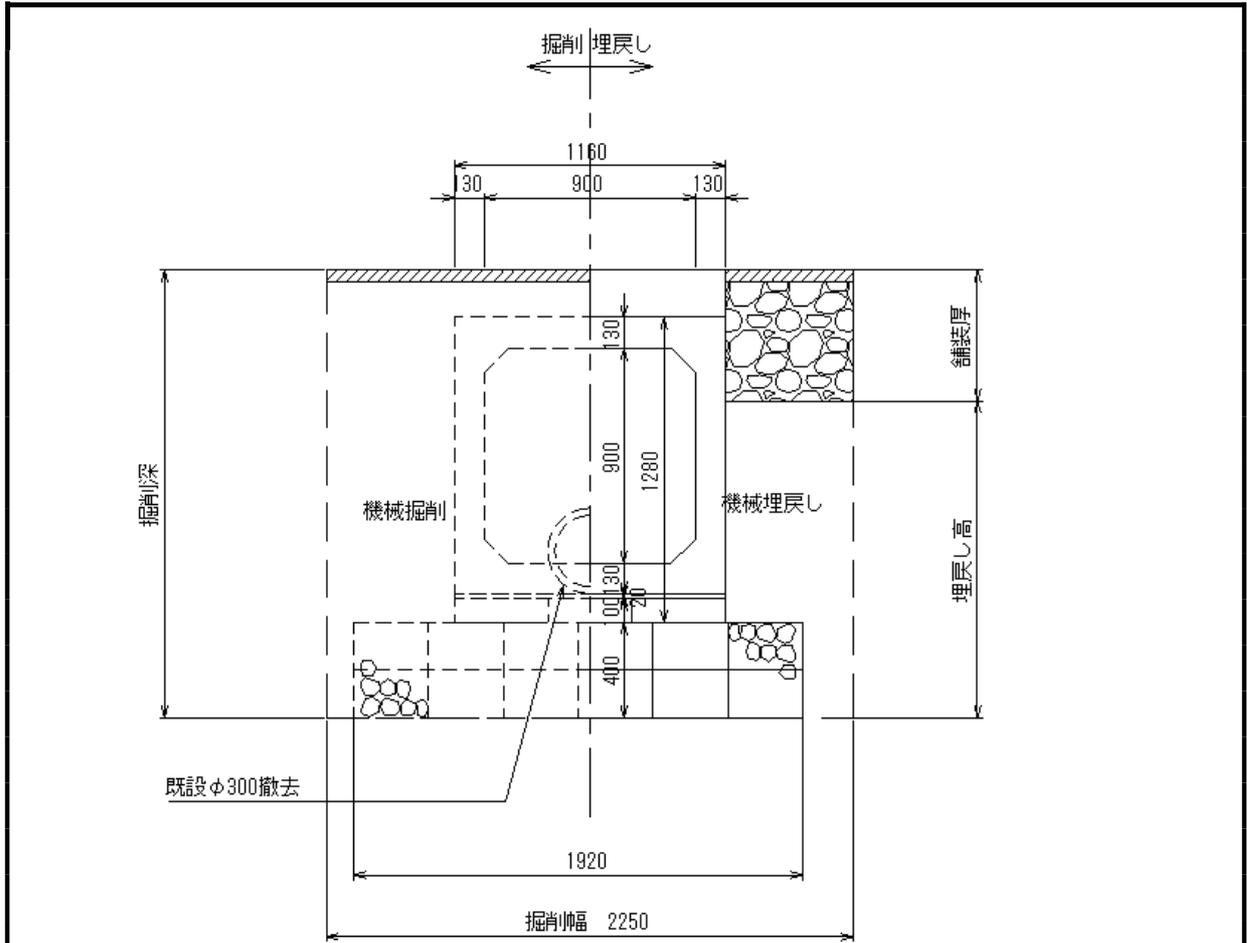
名 称	計 算 式
① 点間距離	
② 立坑・人孔等による掘削減長	
③ 掘削・埋戻延長	①-②
④ 平均掘削深	
⑤ 掘削幅	$((0.60 + \text{平均掘削深} \times 0.10 \times 2) + 0.60) \div 2$
⑥ 表層厚	
⑦ 路盤厚	
⑧ 舗装厚	⑥+⑦
⑨ 舗装切断	③×2
⑩ 舗装版破碎	③×(0.60+平均掘削深×0.10×2)
⑪ 残土処分As	⑩×⑥
⑫ 廢材処分費	⑪×2.35 t / m ³
⑬ 既設管控除	$0.306^2 \times \pi / 4 = 0.07 \text{m}^3/\text{m}$
⑭ 管路掘削	$((④-⑥) \times ⑤-⑬) \times ③$
⑮ 管きょ控除	$0.267^2 \times \pi / 4 = 0.06 \text{m}^3/\text{m}$
⑯ ボックス基礎控除	
⑰ 管基礎	$0.60 \times 0.10 \times ③$
⑱ 管路埋戻	$((④-⑧-0.10) \times ⑤-⑮-⑯) \times ③$
⑲ 発生土処理	⑭

管布設工数量計算式 (□800×800)



名 称	計 算 式
① 点間距離	
② 立坑・人孔等による掘削減長	
③ 掘削・埋戻延長	①-②
④ 平均掘削深	
⑤ 掘削幅	
⑥ 表層厚	
⑦ 路盤厚	
⑧ 舗装厚	⑥+⑦
⑨ 舗装切断	③×⑤
⑩ 舗装版破碎	③×⑤
⑪ 残土処分As	⑩×⑥
⑫ 廃材処分費	⑪×2.35 t/m ³
⑬ 既設管控除	$0.360^2 \times \pi / 4 = 0.10\text{m}^3/\text{m}$
⑭ 管路掘削	$((④-⑥) \times ⑤-⑬) \times ③$
⑮ ボックス+ボックス基礎控除	$1.06 \times 1.18 = 1.25\text{m}^3/\text{m}$
⑯ ボックス基礎控除	$1.92 \times 0.40 = 0.77\text{m}^3/\text{m}$
⑰ 管路埋戻	$((④-⑧) \times ⑤-⑮-⑯) \times ③$
⑱ 発生土処理	⑭

管布設工数量計算式 (□900×900)



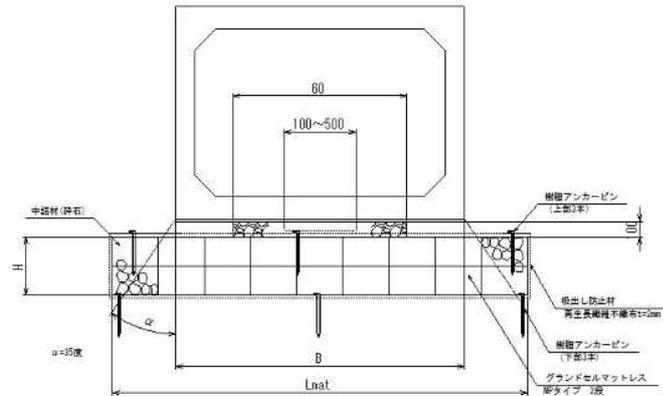
名 称	計 算 式
① 点間距離	
② 立坑・人孔等による掘削減長	
③ 掘削・埋戻延長	①-②
④ 平均掘削深	
⑤ 掘削幅	
⑥ 表層厚	
⑦ 路盤厚	
⑧ 舗装厚	⑥+⑦
⑨ 舗装切断	③×②
⑩ 舗装版破碎	③×⑤
⑪ 残土処分As	⑩×⑥
⑫ 廃材処分費	⑪×2.35 t/m ³
⑬ 既設管控除	$0.360^2 \times \pi / 4 = 0.10\text{m}^3/\text{m}$
⑭ 管路掘削	$((④-⑥) \times ⑤ - ⑬) \times ③$
⑮ ボックス+ボックス基礎控除	$1.16 \times 1.28 = 1.49\text{m}^3/\text{m}$
⑯ ボックス基礎控除	$1.92 \times 0.40 = 0.77\text{m}^3/\text{m}$
⑰ 管路埋戻	$((④-⑧) \times ⑤ - ⑮ - ⑯) \times ③$
⑱ 発生土処理	⑭

管布設工

項 目	計 算 式	数 量
管布設工 塩ビ管	管きょ工数量計算書より $\phi 250$ 50.50	= 50.50 m
$0 < B \leq 1.25$ $0 < H \leq 1.25$	$\square 600 \times 600$ $\square 800 \times 800$ $\square 900 \times 900$ 130.50 + 57.00 + 52.10	= 239.60 m
基礎版設置	239.60	= 239.60 m

管基礎工 (□600×600)

管基礎構造図



グラウンドセルマットレス寸法表

呼び名(上部工)	B(mm)	セルタイプ	H(mm)	セル高(mm)	段数(N)	セルD(mm)	セル数	Lnat(mm)	取出防止材(mm)
BOX □600×H600	660	200MP	400	200	2	320	5	1,600	4,500
BOX □800×H800	1,060	200MP	400	200	2	320	6	1,920	5,140
BOX □900×H900	1,160	200MP	400	200	2	320	6	1,920	5,140

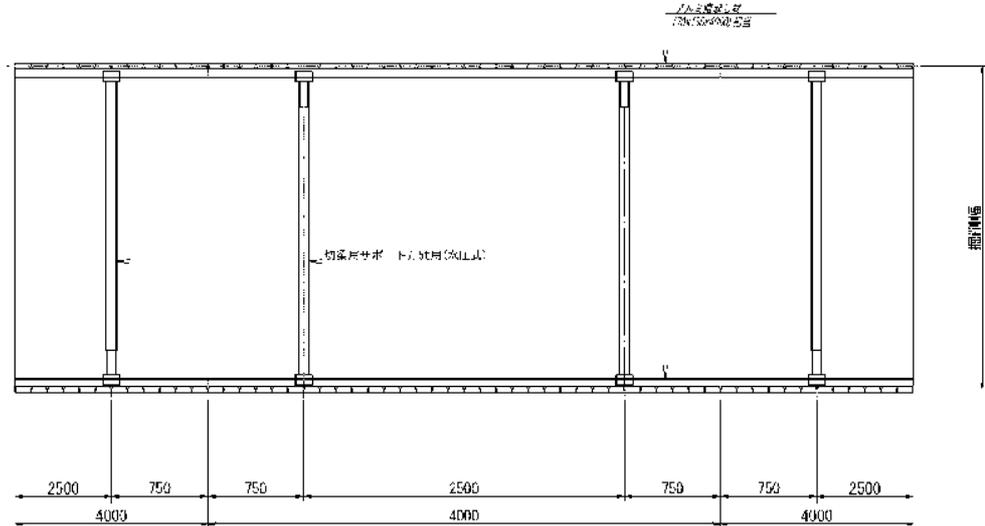
※新設する地盤を過掘りや著しく軟弱な箇所には、砕石を用いて不陸調整(均し)を行うこと

項目	計算式	数量
基礎延長	130.500	= 130.50 m
10m当り数量		
グラウンドセル GN-200-MP-5	設置幅 セル延長 層数 $1.60 \times 10.115 \times 2 = 32.40$ 32.4×1.20 (ロス率20%)	= 38.9 m ²
連結材	横断方向 列(接続数) 20×1	= 20 set
吸出し防止材	計算式=(周長+横断方向ラップ幅)×延長方向ラップ幅×ラップ数+基礎延長 基礎幅 + 基礎厚 周長=(1.60 + 0.40) × 2 = 4.00 周長 ラップ長 延長方向ラップ幅 ラップ数(基礎延長/2) $(4.00 + 0.50) \times (0.10 \times 5 + 10.00) = 47.3$ 47.3×1.05 (ロス率5%)	= 49.7 m ²
樹脂アンカーピン	2.0mピッチ 両端 $6 \text{本} \times (5 + 2)$	= 42 本
砕石 再生砕石RC-40	基礎幅 基礎厚 基礎延長 $1.60 \times 0.40 \times 10.00 = 6.4$ 基礎幅 基礎厚 基礎延長 $0.06 \times 0.10 \times 10.00 = 0.06$ 計 = 6.46 6.46×1.1 (土量変化率10%)	= 7.1 m ³

【略図】

標準開削幅構造図

平面図



項目	計算式	数量
アルミ矢板L2.0	$N = 4.00 / 0.333 \times 2 =$	26 枚
アルミ矢板L2.5	$N = 4.00 / 0.333 \times 2 =$	26 枚
軽量金属支保工2段		
切梁用サポート	$N = 4$	4 本
アルミ腹起し材 L=4.0m	$N = 4$	4 本
軽量金属支保工1段		
切梁用サポート	$N = 2$	2 本
アルミ腹起し材 L=4.0m	$N = 2$	2 本

開削水替工

項 目	計 算 式	数 量
開削水替	<p>ポンプ口径50mm 0.4kW 1台 発動発電機</p> <p> $\Phi 250$ $\square 600 \times 600$ $\square 800 \times 800$ $\square 900 \times 900$ 日 + 日 + 日 + 日 </p> <p style="text-align: right;">=</p>	<p style="text-align: right;">日</p>

管 理 人 孔 工

点検孔構造図			
No. 1			
項目	計 算 式		数 量
人孔蓋	T-25	=	1 個
調整金具	25mm	=	1 個
調整リング	H=100mm	=	1 個
足掛金物		=	2 個

管 理 人 孔 工

点検孔構造図			
No. 2			
項 目	計 算 式		数 量
人孔蓋	T-25	=	1 個
調整金具	45mm	=	1 個
調整リング	H=50mm	=	1 個
足掛金物		=	2 個

管 理 人 孔 工

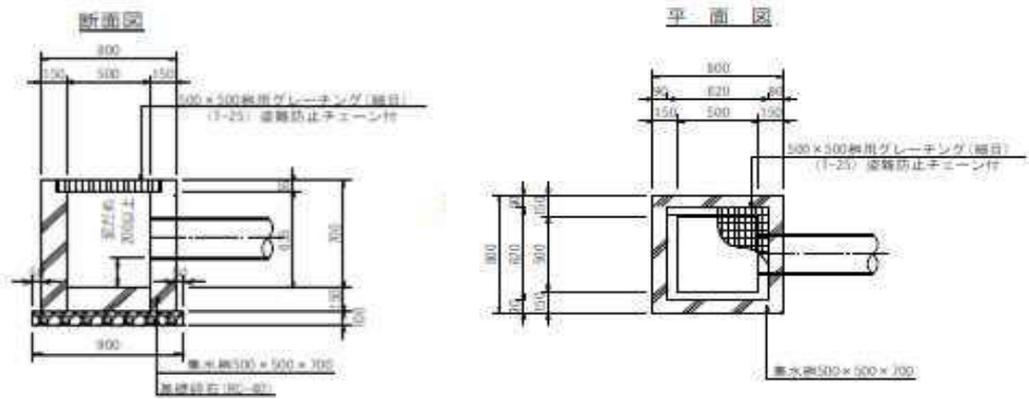
点検孔構造図			
No. 3			
項 目	計 算 式		数 量
人孔蓋	T-25	=	1 個
調整金具	45mm	=	1 個
調整リング	H=50mm	=	1 個
足掛金物		=	3 個

管 理 人 孔 工

点検孔構造図			
No. 4			
項 目	計 算 式		数 量
人孔蓋	T-25	=	1 個
調整金具	45mm	=	1 個
調整リング	H=50mm	=	1 個
足掛金物		=	3 個

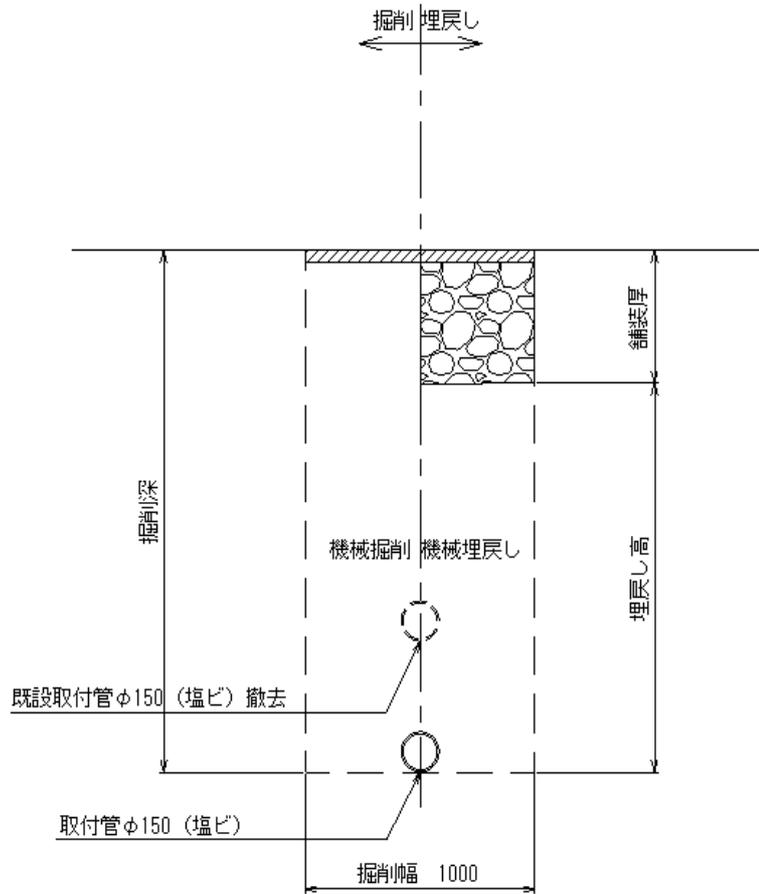
集水樹設置工

集水樹構造図



項目	計 算 式	数 量
	掘削幅 B= 2.00 m	
	掘削深 0.70 + 0.15 + 0.10 = 0.95 m	
舗装切断	(2.00 + 2.00) × 2 =	8.00 m
舗装版破碎	2.00 × 2.00 =	4.00 m ²
殻運搬処理	2.00 × 2.00 × 0.05 =	0.20 m ³
バックホウ掘削積込	(0.95 - 0.05) × 2.00 × 2.00 =	3.60 m ³
埋戻し工	(0.95 - 0.55) × 2.00 × 2.00 = 1.60	
	控除分 -0.90 × 0.90 × 0.10 = -0.08	
	-0.80 × 0.80 × (0.70 + 0.15) = -0.54	
	計 = 0.98 =	0.98 m ³
発生土処理	=	3.60 m ³
基礎碎石	0.90 × 0.90 =	0.81 m ²
集水樹	500×500×700 =	1 基
グレーチング蓋	細目 T-25用鎖付き =	1 個

管布設工数量計算式 (φ250)



名 称	計 算 式
① 点間距離	
② 立坑・人孔等による掘削減長	
③ 掘削・埋戻し延長	①-②
④ 平均掘削深	
⑤ 掘削幅	
⑥ 表層厚	
⑦ 路盤厚	
⑧ 舗装厚	⑥+⑦
⑨ 舗装切断	③×⑤
⑩ 舗装版破碎	③×⑤
⑪ 残土処分As	⑩×⑥
⑫ 廃材処分費	⑪×2.35 t/m ³
⑬ 既設管控除	$0.165^2 \times \pi / 4 = 0.02\text{m}^3/\text{m}$
⑭ 管路掘削	$((④-⑥) \times ⑤ - ⑬) \times ③$
⑮ 管控除	$0.165^2 \times \pi / 4 = 0.02\text{m}^3/\text{m}$
⑯ 管路埋戻し	$((④-⑧) \times ⑤ - ⑮) \times ③$
⑰ 発生土処理	⑭

取付管布設替え工数量計算書

箇所	点間距離 ① (m)	立坑等による掘削減長 ② (m)	掘削・埋戻延長 ③ (m)	掘削深			掘削幅 ⑤ (m)	道路種別	道路復旧厚			舗装版取壊工				土工					取付管布設工		備考
				上流 ④ (m)	下流 (m)	平均 (m)			表層厚 ⑥ (m)	路盤厚 ⑦ (m)	舗装厚 ⑧ (m)	舗装版切斷工 20cmまで ⑨ (m)	舗装版破碎 As ⑩ (m ²)	殺菌液処理 As ⑪ (m ³)	廃材処分費 2.35t/m ³ ⑫ (t)	管路掘削		管路埋戻		発生土処理 ⑬ (m ³)	取付管 布設延長 (m)	90° 支管 (個)	
																既設管控除 ⑬ (m ³)	管路掘削 ⑭ (m ³)	管控除 ⑮ (m ³)	管路埋戻 ⑯ (m ³)				
①	3.37		3.37	2.15	2.15	2.15	1.00	車道一般	0.05	0.50	0.55	6.74	3.37	0.17	0.40	0.02	7.01	0.02	5.32	7.01	3.37	1	
②	3.37		3.37	2.15	2.15	2.15	1.00	車道一般	0.05	0.50	0.55	6.74	3.37	0.17	0.40	0.02	7.01	0.02	5.32	7.01	3.37	1	
③	3.37		3.37	2.15	2.15	2.15	1.00	車道一般	0.05	0.50	0.55	6.74	3.37	0.17	0.40	0.02	7.01	0.02	5.32	7.01	3.37	1	
合計	10.11											20.22	10.11	0.51	1.20	0.06	21.03	0.06	15.96	21.03	10.11	3	

汚水樹（塩ビ製小型マンホール）数量計算書

設置箇所	人孔深 H (m)	立上り部控除高		立上り部高さ L ≠h1-h2 (m)	立上り部の本数							インバート種類別個数							人孔蓋部材料			支管 90度 300-200 (個)	マンホール設置工					
		インバート部 h1 (m)	地盤面～天端 h2 (m)		0.60 (本)	0.90 (本)	1.20 (本)	1.50 (本)	2.00 (本)	2.50 (本)	3.00 (本)	起点 (個)	中間点		屈曲点					防護蓋+台座			内蓋 (個)	本管 自継 在手 (個)	2.0m以下 3.5m以下	2.0m超え 3.5m以下	3.5m超え	
													ストリート	落差付	90°	75°	60°	45°	30°	15°	T-14							T-25
NO. 1	2.15	0.230	0.15	1.77	0	0	0	0	1	0	0	1								1	1			0	1	0		
NO. 2	2.15	0.230	0.15	1.77	0	0	0	0	1	0	0	1								1	1			0	1	0		
NO. 3	2.15	0.230	0.15	1.77	0	0	0	0	1	0	0	1								1	1			0	1	0		
計					0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	3	0	

既設管撤去工

項 目	計 算 式	数 量
既設管撤去		
撤去延長	$\begin{aligned} \phi 250 & 27.90 + 28.60 + 38.10 + 40.20 + 28.40 = \\ \phi 300 & 27.40 + 24.50 + 27.10 + 30.00 + 24.20 = \end{aligned}$	$\begin{aligned} & 163.20 \text{ m} \\ & 133.20 \text{ m} \end{aligned}$
既設人孔撤去	<p style="text-align: right;">平均深</p> <p>現場打ち1号人孔</p> $\text{平均深} = (1.13+1.11+1.15+1.20+1.29+1.28+1.31+1.38+1.39) \div 9$ $= 1.249 \text{ m}$ <p>現場打ち特殊人孔1200×1200 (外径1600×1600) H= 1.340 m</p>	$\begin{aligned} & 9 \text{ 基} \\ & 1 \text{ 基} \end{aligned}$
殻運搬処理	<p style="text-align: center;">外径</p> $\phi 250 \quad 0.306^2 \times \pi/4 \times 163.20 = 12.00$ <p style="text-align: center;">外径</p> $\phi 300 \quad 0.360^2 \times \pi/4 \times 133.20 = 13.56$ <p style="text-align: right;">小計 = 25.56</p> <p>現場打ち1号人孔</p> <p style="text-align: center;">外径 内径</p> $\text{斜壁 } H=0.30\text{m} \quad ((1.15^2-0.75^2) \times \pi/4) \times 0.30 \times 9 \text{箇所} = 1.61$ <p style="text-align: center;">外径 内径</p> $\text{躯体 } H=0.839\text{m} \quad ((1.30^2-0.90^2) \times \pi/4 \times 0.839) \times 9 \text{箇所} = 5.22$ <p style="text-align: center;">H=1.249(人孔深)-0.11(人孔蓋)-0.30(斜壁)=0.839m</p> <p>現場打ち特殊人孔</p> <p style="text-align: center;">外径 外径 開口径 厚</p> $\text{床版} \quad (1.60 \times 1.60 - 0.60^2 \times \pi/4) \times 0.23 = 0.52$ <p style="text-align: center;">H 人孔蓋 床版厚</p> $\text{躯体} \quad \text{躯体高}=1.34 - 0.11 - 0.23 = 1.00$ <p style="text-align: center;">外径 外径 内径 内径</p> $(1.60 \times 1.60 - 1.20 \times 1.20) \times 1.00 = 1.12$ <p style="text-align: center;">外径 外径 厚</p> $\text{底版} \quad 1.90 \times 1.90 \times 0.25 = 0.90$ <p style="text-align: right;">小計 = 9.37</p>	
	<p style="text-align: right;">合計 = 34.93 =</p>	34.93 m^3

数量集計表

種別	細別	規格	単位	数量	備考
舗装撤去工					
	舗装版切断		m	609.5	
	濁水運搬処理		m ³	0.792	
	舗装版破碎		m ²	543.2	
	As殻運搬処理		m ³	30.4	
舗装仮復旧工					
	下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=10cm・人力施工	m ²	32.2	
	下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=16cm・人力施工	m ²	2.7	
	下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=30cm・人力施工	m ²	207.3	
	下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=24cm・人力施工	m ²	53.9	
	下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=9cm・機械施工	m ²	80.0	
	下層路盤	再生碎石 (RC-40) t=1cm・機械施工	m ²	36.6	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=20cm・人力施工	m ²	34.9	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=4cm・人力施工	m ²	132.0	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=2cm・人力施工	m ²	9.2	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=6cm・人力施工	m ²	56.8	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=14cm・機械施工	m ²	275.4	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=20cm・機械施工	m ²	96.3	
	上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=18cm・機械施工	m ²	122.6	
	表層	再生密粒度As t=7cm	m ²	160.8	
	表層	再生密粒度As t=5cm	m ²	368.3	

付帯工

項 目	計 算 式	数 量
舗装撤去工		
舗装版切断	管きよ部 集水柵部 取付管布設替え部 581.31 + 8.00 + 20.22 =	609.53 m
濁水運搬処理	609.53 × 0.0013 =	0.792 m ³
舗装版破碎	管きよ部 集水柵部 取付管布設替え部 529.12 + 4.00 + 10.11 =	543.23 m ²
殻運搬	管きよ部 集水柵部 取付管布設替え部 29.68 + 0.20 + 0.51 =	30.39 m ³
殻処分	30.39 × 2.35 t/m ³ =	71.42 t
舗装仮復旧工		
	掘削面積 - ボックスカルバート面積 (管きよ工数量計算書より)	
下層路盤	再生砕石(RC-40)t=10cm・人力施工 32.20 =	32.20 m ²
	再生砕石(RC-40)t=16cm・人力施工 2.65 =	2.65 m ²
	再生砕石(RC-40)t=30cm・人力施工 158.16 + 122.55 + 117.23 - 69.75 - 60.42 - 60.44 =	207.33 m ²
	再生砕石(RC-40)t=24cm・人力施工 96.33 - 42.48 =	53.85 m ²
	再生砕石(RC-40)t=9cm・機械施工 39.00 + 39.00 + 1.95 =	79.95 m ²
	再生砕石(RC-40)t=1cm・機械施工 36.55 =	36.55 m ²
上層路盤	再生粒調砕石(RM-40)t=20cm・人力施工 32.20 + 2.65 =	34.85 m ²
	再生粒調砕石(RM-40)t=4cm・人力施工 158.16 + 43.00 + 43.00 - 69.75 - 21.20 - 21.20 =	132.01 m ²
	再生粒調砕石(RM-40)t=2cm・人力施工 16.38 - 7.22 =	9.16 m ²
	再生粒調砕石(RM-40)t=6cm・人力施工 117.23 - 60.44 =	56.79 m ²
	再生粒調砕石(RM-40)t=14cm・機械施工 158.16 + 117.23 =	275.39 m ²
	再生粒調砕石(RM-40)t=20cm・機械施工 96.33 =	96.33 m ²

付帯工

項 目	計 算 式	数 量
上層路盤	再生粒調碎石 (RM-40) t=18cm・機械施工 122.55 =	122.55 m ²
表層	再生密粒度As t=7cm 160.81 =	160.81 m ²
	再生密粒度As t=5cm 368.31 =	368.31 m ²

本復旧工

項 目	計 算 式	数 量
舗装版切断	4.40 + 9.95 + 19.65 =	34.00 m
濁水運搬処理	34.00 × 0.0013 =	0.044 m ³
舗装版破碎	1007.90 + 393.80 =	1401.70 m ²
不陸整正	車道一般部 補足材あり t=1cm =	1007.90 m ²
	B指定舗装 補足材なし =	393.80 m ²
本復旧工	車道一般部 再生密粒度アスコン t=5cm =	1007.90 m ²
	B指定舗装 再生密粒度アスコン t=7cm =	393.80 m ²
切削オーバーレイ	A指定舗装 t=5cm =	113.20 m ²
殻運搬	1007.90 × 0.05 + 393.80 × 0.07 + 113.20 × 0.05 =	83.62 m ²
殻処分	83.62 × 2.35 t/m ³ =	196.51 t
区画線工	実線 白色 B=0.45m =	9.00 m
	実線 白色 B=0.30m =	4.50 m
	実線 白色 B=0.15m =	86.50 m
	実線 黄色 B=0.15m =	29.80 m
	文字 15cm換算長 「止まれ」 =	55.92 m